

「実践報告」人工股関節置換術患者の術前練習の統一を目指しての取り組み ～術前練習マニュアルを作成して～

キーワード：人工股関節置換術・術前練習・看護師指導

B棟4階 ○有瀧 愛 蓑茂 尚子
前平 実希 横田 裕菜
森田 冴子 浅川 寿

I. はじめに

術前練習は手術を受ける患者が、術後のイメージをつけるために必要と考えられている¹⁾。特に人工股関節置換術後は脱臼のリスクがあり、他の整形外科手術に比べ、禁忌肢位や荷重制限・可動域に気をつけなければならない期間が長い。そのため手術前に術前練習を行っている。術前練習には専門的な知識と技術が必要であるが、自所属での勤務年数2年未満のスタッフが半数以上しめており、経験の浅いスタッフは容易にそれを習得することが困難である。マニュアルがあるが効果的に利用できておらず、個々の理解に差が生じ、患者からも看護師によって術前練習に差があるとの声が聞かれた。マニュアルや口頭での説明では理解するのに限界があり、看護師の指導方法が統一出来ていない現状があった。動画メディアを用いた教育方法が効果を上げており、看護教育の場で活用されている²⁾。動画を用いることで誰もが同レベルで術前練習を行えると考え、取り組んだ内容をここに報告する。

II. 研究方法

1. 研究対象

B棟4階看護師25人

2. 研究方法

1) 人工股関節置換術術前練習（以下術前練習とする）マニュアルの見直し、追加・修正

①今までのマニュアルは術前練習を行う目的、詳細な手順が記載されていなかったため追加・修正を行った。

2) 看護師用術前練習ビデオを作成・上映

①ビデオの内容は、患者が習得しなければならない日常生活動作を、スタッフの意見・人工股関節置換術患者に関する先行文献・看護経験に基づき必要と判断した5項目を選択し作成した。（端座位・床上排泄・体位変換・車いす駆動・車いすトイレの使用）

②マニュアルに沿って解説（シナリオ）を作成し、研究者で看護師役・患者役となりビデオを撮影した。ビデオを病棟スタッフへ上映し、ビデオに対する意見・感想を求めた。

③シナリオを修正、ビデオの試案の作成・撮影・修正をしこれらの過程を得て完成させた。

3) 術前練習チェックリスト作成（表1）

①術前練習として必要な5項目を網羅できるようなチェックリストを作成した。

②チェックリストを用いて評価する際、術前練習に必要な項目をまとめ、評価基準を作成した。

③現スタッフの評価

経験豊富な3年目以上のスタッフにはチェックリストを用いて研究者が質問形式で評価した。

評価基準を満たしたスタッフは今後評価者となれると判断した。

1・2年目と自所属での勤務年数1年未満の異動者は実際に術前練習を行っている所を見て評価した。出来ていなかった所はその部分を指導し、再度ビデオを見た後再評価を行った。

④今後新人・異動者はマニュアルを熟読・ビデオを参照後、実際に術前練習を行っている場面を評価してもらう。評価者は3年目以上かつ評価者となれると判断された者が行う。評価基準は一人で出来る：○ 声かけがあれば出来る：△ 出来ない：× とし、すべての項目が○になった時点で次回より一人で実施可能とする。

III. 結果・考察

ビデオ作成し上映したことで、看護師から「術前練習の差がなくなる」「文字だけよりもイメージが付きやすい」「自分がしていなかった事に気付けた」「自己の術前練習を振り返ることができた」などの声が聞かれた。紙面上のマニュアルより視覚的に訴えかけるツールはイメージしやすくビデオは効果的であったといえる。またビデオ上映後チェックリストで評価した結果2年目以上のスタッフはすべてチェックリストが網羅できていた。このことよりビデオ、チェックリストは同じレベルで術前練習を行える指標といえる。

1年目のスタッフは一部説明に不足があった。1年目のスタッフは経験も浅く、容易に専門的な知識と技術を習得することが困難なためであると思われる。今回チェックリスト

を用いて評価した際、術前練習に不足している部分が抽出された。今後その部分を重点的に指導していく必要がある。

今回の取り組みにより、現スタッフは術前練習内容が統一出来たと考える。今後新人、異動者に対し今回作成したマニュアル、ビデオを活用し、チェックリストを用いて評価者がチェックすることでスタッフ間での差はなくなり患者に統一した術前練習を行えると考える。

今回作成したビデオは効果的であったため、次のステップとして新人看護師対象の看護技術を習得するための視覚的教材があれば、より新人指導に有効であると考えられる。

IV. おわりに

看護師の術前練習の指導方法が統一できていなかった現状があったため、今回は看護師の指導方法の統一を図ることを目的とし、看護師対象にマニュアル・ビデオを作成し取り組みを行った。今後は患者の声や意見を取り入れた患者主体の術前練習を行っていく必要がある、またその効果についても研究を重ねていきたいと考える。

V. 引用文献・参考文献

- 1) 藤井一美他：整形外科における術前訓練実施効果の検討，成人看護Ⅰ，第31回，p 185，(2000)
- 2) 大浦幸枝他：全人工股関節置換術患者へのクリティカルパスとビデオを併用した術前オリエンテーションの効果，整形外科看護，6(9)，p 840-843，(2001)
- 3) 松田好美他：外科看護学実習のための多焦点動画像を利用した教材の開発と評価，看護展望，28(12)，p 1366-1372，(2003)
- 4) 霞沢和子他：外来におけるTHA患者の手術前教育—動画作成の試み—，Yamanashi Nursing Journal，3(2)，p 41-46，